

# 平成18年度 施策評価シート

総合計画における位置付け等

平成18年 月 日記入

基本目標	学びあいたたかかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	13110
政策名(章)	第3章 子どもが健やかに育つ環境づくりをめざします	評価担当部	保健福祉部
基本施策名(節名)	第1節 子育て環境づくりの推進	評価担当課	保育課
施策名	保育環境の整備・充実	課長名	大村 秀雄

## 1 施策の目的・概要(目的はわかりやすく記入)

・増大する保育需要に対応するため、保育に関わる社会資源を活用した柔軟な受入れの推進、保育所の新設・再整備による受入れの拡大を図る。  
 ・多様化する保育需要に対応するため、民間保育所の協力を得て、延長保育や休日保育、障害児保育など、利用しやすい特別保育事業等の拡充を推進する。  
 ・子育て家庭の孤立化、親の負担負担感の増大等に対応するため、地域の子育て支援の充実を進める。  
 ・平成17年4月1日現在  
 保育所53園(含む公立17園) 入所定員数6,328人 入所児童数6,608人 待機児童383人  
 低年齢児保育(産休明け保育)50園 延長保育43園(公立7園) 障害児保育26園(公立10園) 病後児保育1園  
 認定保育室24園 ・コミュニティ保育44グループ

## 2 事業費・人員

年度	平成14年度(決算)	平成17年度(決算)	増減の主な理由
事業費		6,520,917	保育受入枠の拡大や、特別保育の拡充に伴い、人件費、事務費ともに増大した。
人件費		197,467	
市民一人あたりの事業費	8,846	10,073	
合計	5,449,410	6,718,384	

\*人件費は、職員一人あたり H14:839万円、H17:805万円として算定。人口は、61.6万人(H15.4.1現在) 66.7万人(H18.4.1現在)とした。

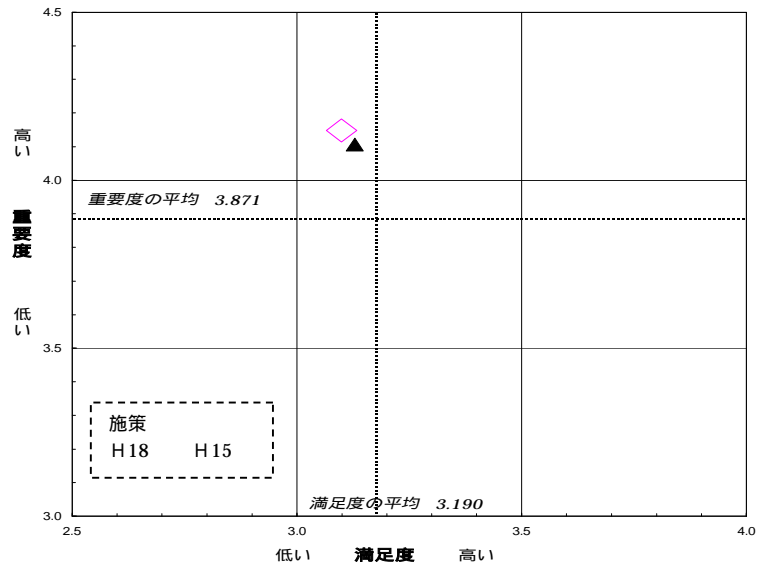
## 3 成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	基準値(単位)	基準年度
指標1	保育所入所率	受入児童数 / 要保育児童数 × 100 (%)	97%	17
指標2	延長保育実施率	実施保育施設数 / 保育施設数 × 100 (%)	81%	17
指標3	一時保育実施率	実施保育施設数 / 保育施設数 × 100 (%)	66%	17
指標4	病後児保育実施率	受入定員 / 受入計画定員 × 100 (%)	50%	17
指標5				

	H17目標値/実績値	中間年度	中間年度の目標値	最終年度	最終年度の目標値	目標値の考え方(根拠)	
指標1 達成率	97 / 95	19	97%	22	100%	施設整備や認定保育室の活用などを進め、保育計画最終年度(21年度)に待機児童を解消することを目標とする。	
	97.9 %						
指標2 達成率	81 / 81	19	81%	21	100%		
	100 %						
指標3 達成率	66 / 66	19	66%	21	91%		地域子育て支援の一環として、施設規模等を考慮に入れて、一時保育実施園の拡充を図る。
	100 %						
指標4 達成率	50 / 50	19	50%	21	100%	病気回復期にある子どもの保育需要に対応するもので、地域バランスを考慮し、病後児保育の拡充を図る。	
	100 %						
指標5 達成率	#DIV/0!						
	%						

4 市民満足度調査結果(平成18年度実施分)

この施策の満足度は3.099で51施策の中で37番目。  
 重要度は4.148で11番目である。  
 改善要望度は0.2606で9番目である。  
 年齢別にみると、満足度は50歳代以上で高くなっている。  
 重要度は20、30歳代で高くなっている。  
 前回調査と比較すると、満足度は施策の順位で下がり、重要度は大きな違いはみられない。  
 満足度の順位では、50歳代で前回調査より大幅に上がり、60歳代で大幅に下がっている。  
 重要度の順位では、70歳以上で前回調査より大幅に上がっている。



5 1次評価(3つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	それぞれの視点に対して評価の具体的根拠	
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・17年度から21年度までの保育計画に基づき、増大・多様化する保育需要に対応を図っている。</li> <li>・民間保育所新設や、公立保育所民営化など、様々な方策を活用し待機児童解消に努めている。</li> <li>・民間保育所の協力を得て、特別保育の充実に努め、多様化する保育需要に対応している。</li> <li>・一時保育を初めとする環境の整備や、コミュニティ保育の推進など、地域の子育て支援を推進している。</li> </ul>	
効率性	最少経費で最大効果が得られる事業構成となっている	2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な社会資源を活用した保育所新設や認定保育室の活用、分園整備などにより、増大・多様化する保育需要に迅速に対応している。</li> <li>・特別保育の実施状況を勘案して民間保育所への補助内容を構築するなど、多様化する保育需要に対応した効率的な施策を推進している。</li> <li>・地域の子育て支援に資するため、コミュニティ保育に係る人的支援の活用などを推進している。</li> </ul>	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の保育を必要とする年代のみではなく、他の年代の理解をうることも保育施策を推進するために不可欠であるので、市民全体への施策周知をより積極行っていく。</li> </ul>	
合計		8	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(12から10点) B(9から5点) C(4点以下)	1次評価 B

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	・少子化の進展を慎重に見極め、今後の保育需要の推移を検討する必要がある。
解決策	・待機児童数の経年変化を見るのみでなく、入所理由や入所希望などの分析を進め、保育需要の実態を把握し、施策を構築していく。

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

構成事務事業のスクラップアンドビルドを行い、効率性は高まっていると考えるが、課題と解決策に有るように市民ニーズを把握・分析し、より効果の高い事業が実施できるよう更に事業の取捨選択に努める必要がある。	2次評価 A
---	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価
--	------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

保育環境の整備・充実

コード 13110

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
保育所入所児童保育委託	保育課	1	1.21	3,284,249	1	2.50	20,125	3,698,001	3,718,126
民間保育所運営費助成 保育所運営助成	保育課	2	2.00	1,194,708	2	2.00	16,100	1,074,225	1,090,325
土地賃借料補助金	保育課	3	0.00	6,040	24	0.05	403	6,112	6,515
児童福祉事務運営費(入 所児童災害見舞金)	保育課	/	/	/	29	0.10	805	41	846
児童福祉事務運営費(児童 福祉事務運営費)	保育課	4	2.00	1,076	26	1.00	8,050	13,429	21,479
小規模保育施設補助金	保育課	5	0.70	96,881	/	/	-	-	-
分園施設賃借料補助金	保育課	6	1.00	25,897	21	1.00	8,050	12,214	20,264
分園運営費補助金事業	保育課	7	1.00	15,590	22	1.00	8,050	3,600	11,650
乳児保育推進事業委託 乳児保育促進事業補助金	保育課	8	1.00	30,614	20	1.00	8,050	14,122	22,172
借入償還金補助金	保育課	9	0.08	36,314	23	0.05	403	51,896	52,299
施設整備費補助金	保育課	10	0.29	54,536	5	0.50	4,025	113,431	117,456
施設維持管理費	保育課	11	0.03	94,754	16	0.50	4,025	90,340	94,365
施設維持補修費	保育課	12	0.03	28,132	17	0.50	4,025	28,201	32,226
施設整備費(冷房)	保育課	13	0.13	48,138	/	/	-	-	-
施設整備費(相模原保育 園運営整備事業)	保育課	/	/	/	3	0.50	4,025	0	4,025
田名保育園運営整備事業	保育課	/	/	/	4	0.50	4,025	0	4,025
開所時間延長推進事業委 託	保育課	14	1.00	168,398	8	1.00	8,050	164,191	172,241
時間延長型保育事業補助 金	保育課	15	1.00	99,590	9	1.00	8,050	98,539	106,589
一時保育促進事業補助金	保育課	/	/	/	10	1.00	8,050	51,249	59,299
病後児保育事業	保育課	/	/	/	11	0.10	805	10,429	11,234
地域育児センター事業補助 金	保育課	16	1.00	79,785	/	/	-	-	-
子育て広場事業	保育課	/	/	/	12	1.00	8,050	75,250	83,300
休日保育促進事業 休日保育推進事業補助金	保育課	17	1.00	12,890	15	1.00	8,050	2,668	10,718
相模原市障害児保育推進 事業	保育課	18	1.00	47,229	13	0.12	966	72,186	73,152
障害児保育推進事業委託 コミュニティ保育促進事業	保育課	19	0.09	6,520	14	0.25	2,013	4,065	6,078
施設運営費(磁器食器の導 入)	保育課	20	0.06	5,669	25	0.06	483	196,544	197,027
認定保育室補助金	保育課	/	/	/	7	1.00	8,050	296,620	304,670
認可外保育施設支援事業	保育課	/	/	/	27	0.50	4,025	329	4,354
園外保育用バス借上料	保育課	21	0.01	1,974	/	/	-	-	-
運営資金貸付金	保育課	22	1.00	18,390	31	1.00	8,050	12,000	20,050
計			15.63	5,357,374	/	19.23	154,802	6,089,682	6,244,484
合計			22.58	5,449,410	/	24.53	197,467	6,520,917	6,718,384

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
児童福祉関係団体補助金	保育課	23	4.00	34,490	32	0.50	4,025	663	4,688
保育教材等購入経費再配 当分 (保育教材等購入費)	保育課	24	1.90	39,615	28	0.30	2,415	31,132	33,547
家庭保育福祉員委託	保育課	25	0.03	5,998	/	/	-	-	-
保育所運営主体選考経費 公立保育所民営化推進事 業	保育課	26			6	1.50	12,075	13,355	25,430
保育所児童健康管理推進 事業	保育課	27	0.02	256	/	/	-	-	-
職員保育用被服費	保育課	28	1.00	11,677	/	/	-	-	-
<b>職場研修費</b>	<b>保育課</b>	/	/	/	30	1.00	8,050	988	9,038
<b>産休等代替職員産用費補 助</b>	<b>保育課</b>	/	/	/	19	0.50	4,025	5,748	9,773
<b>臨時的任用職員等経費</b>	<b>保育課</b>	/	/	/	18	1.50	12,075	379,349	391,424
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
	計		6.95	92,036	/	5.30	42,665	431,235	473,900